

# The Power Word

## Advance

# 序章 男達の逸話

## ◆北風と太陽の話

あなたは、北風と太陽の話聞いた事がありますでしょうか？

北風と太陽が勝負するイソップ童話で、それぞれが、通りがかった旅人の服を脱がすことができるか、競争をする話です。

勝負の結果はというと・・・、

北風は、旅人の服を脱がそうとカー杯の風を吹かせるのですが、旅人はあまりの寒さに上着をしっかりと押さえてしまい、脱がすことが出来ませんでした。

一方の太陽はというと、自らの光を旅人にカンカンと照りつけました。

すると、旅人は暑さに耐え切れず、今度は自分から上着を脱いでしまい、太陽が勝利するという話でした。

おそらく、この結末はあなたも知っていたでしょう。

**しかし、この童話の本質はここではありません。**

この話を最初から読んでみると、太陽が北風に勝つ前に、北風が太陽に勝利していたことに気づきます。

この童話は、次のように始まります。

北風が、旅人が歩いてきたのを見て、

「太陽くん、お前さんは旅人の帽子を脱がせる事が出来るかい？」

と、勝負を持ちかけます。

太陽は、そんなこと簡単だと言い、カンカンと旅人を照らし続けたのですが、  
旅人はあまりもの日差しの強さのため、帽子をしっかりと深くかぶり、  
決して脱ごうとはしませんでした。

次に、それを見ていた北風が、太陽をあざ笑うかのように、  
北風は力いっぱい吹くと、みごとに帽子は飛んで行ったのでした。

実は、こんな話が最初にあったのです。

この話は、北風のように強引さが必要なのではなく、太陽みたいな優しい温もりが大事なんですよ、  
というニュアンスで後世の人々に伝わっていますが、それは話の真意ではないのです。

この童話が本質的に伝えたかったことは、

**何事にも適切な手段が必要であり、**

**一方で上手くいったからといって、他方でも上手くいくとは限らない。**

**その逆も然りで、しっかりと結果を見据えて、手段を選ぶべきだ。**

ということなのです。

実は、恋愛も一緒です。

あなたも、今までいろいろな恋愛に関する書籍や、商材を勉強してきたかもしれません。

そして、そのテクニックを使い、ある時は女性を口説き落とせたかもしれません。

私も同じように恋愛ノウハウを買い漁り、実践してきました。

でも、どんな高度なテクニックを使ったところで、本当に好きになった女性を口説き落とすことは出来なかったのです。

今までのナンパ商材を中心とした恋愛マニュアルのテクニックは、寂しがりやで、依存性の高い、そこそこかわいい女性には通用しても、外見も内面も素晴らしい「いい女」には通用しないと、私は確信したのです。

荒手のナンパテクニックには、軽々しくついていけないような芯の通った、それでいて、外見もキレイで、性格も良い「いい女」には、彼女たち専用の会話術があるのです。

## ◆北風のような男

風のように、どこからともなくやってきて、風のように一瞬で通り過ぎていく、  
そんな男もいます。

女性も、普段とは違った声のかけられ方をされることにより、彼女は混乱し、興奮し、  
いつの間にか服を脱いでしまう。

そして、目が覚めたら朝になっていて、帰りの電車の中で、

「あれっ、私、何でこんなに簡単にあの男と寝ちゃったんだろ？」

と思うのです。

そして、その男とは二度と会うことはない。

文字通り、北風のような男。

彼らの特徴としては、北風のような荒々しさ、そして、テンポのよい会話のリズム、  
頭のキレの良さ等が挙げられます。

彼女たちはそんな会話に翻弄されてしまうのです。

そして、彼女たちは会って、僅か数時間で身体を許してしまう。

そんな流れです。

別に、それを否定している訳ではありません。

それはそれでいいし、男性ならワンナイトラブに憧れを持つのはわかります。

それに、強いオスの要素や、頭の良さは、「いい女」を口説く際にも、

必要不可欠な要素になってくるのは事実です。

ただ、現実問題として、

**北風のような、フックの効いた強いコミュニケーションだけでは、**

**そこそこの女性を落とせたとしても、外見も内面も素晴らしい「いい女」を落とすことは**

**難しく、テクニックを極めようと思えば思うほど、可能性は遠のいてしまう**

と、私は実体験を通して学びました。

**「いい女」を口説くには、別の角度のアプローチ、太陽のコミュニケーションも、**

**必要になってくるのです。**

## ◆太陽のような男

太陽のような男もいます。

常に明るく、情熱的で、オープンな人です。

心の中で思っていることは隠さず話すし、周りからは、いい人とか、誠実な人と、よく言われます。

巷に売られている書籍などには、女性にモテる為には「聞き上手」になりなさい、とか女性に共感してあげなさい、というようなことが書いてあります。

私も昔は真に受けて、聞き上手を極め、女性に共感しようと努めていた時期がありました。

でも、結局これだけでは、自分が好きになる「いい女」は口説き落とすことが出来ませんでした。

**このような男性は、女性からも一緒にいて落ち着くと言われますが、**

**「いい人なんだけどなあ〜。」とか、「友達としてなら・・・。」と言われることも多く、**

**なかなかセックスの対象として見てもらうことが出来ないのです。**

「あの人と結婚したら幸せなんだろうな？」と、女性は言います。

「じゃあ、結婚しようぜ！」と思いますが、女性は、そんな単純な生き物ではないのです。



あなたは「いい女」に出会い、燃えるようなセックスがしたいはずです。

それで終わりか、自分の彼女にしたいのか、彼女と結婚したいのか、

ゴールは人それぞれかもしれませんが、いずれにせよ、

太陽の要素だけでは、女性は男性と寝たいとは思わないのです。

## ◆北風と太陽の両方を持ち備えた男

結論を先に言うと、北風のような荒々しさ、頭のキレの良さ、そして、太陽のように紳士的で、そして誠実性の両方を兼ね備えた男だけが、「いい女」を口説くことができるのです。

ただ、デメリットもあります。

**今回のマニュアルでお伝えすることを忠実に実践すればする程、**

**今まで難なく口説けていた普通クラスの女性とは、結果としてセックスの回数は減ることになるでしょう。**

なぜなら、あなたがそういう女性に興味がなくなってしまうからです。

あなたはどちらの人生を選びますか？

そこそこの女とはやりまくれるが、本命の女性とは一生セックスが出来ない人生・・・。

数多くの普通クラスの女とは肉体関係を持たずに、

自分が心底惚れた「いい女」だけとセックスをし、周りから羨望の眼差しで見られ、

あなたがそれを望めば、彼女と長期的に一緒に過ごすことも出来る人生・・・。

重ねて言いますが、このマニュアルは、外見も良く内面もスタイルも抜群の「いい女」だけをモノにする会話術です。

つまり、不特定多数のいろいろな女性と、とにかく関係を持ちたいという方には、向かないマニュアルになっています。

しかし、このマニュアルのノウハウを熟読し、実践していただければ、誰もが認める「いい女」からはモテるようになり、セックスも、長期的な交際も、あなたの望む通りになるはずです。

仮に、これから先、あなたの人生にどんなことが起ころうと、彼女はあなたについて行きたいと思うようになります。

そして、彼女がシャワーを浴びて、あなたの腕の中に飛び込んで来るのを、あなたは悠々と読書でもしながら待っているのです。

現実が変わると思います。

いいですか？

**選択権はあなたにあるのです。**

「いい女」とセックスして、それで終わりでもいいし、一生の伴侶として長期的に付き合うことも出来ます。

それは、あなたが選んで下さい！

前置きが、かなり長くなりましたが、私が3年6ヶ月の歳月をかけて、学び、実践し、  
そして、体系化してきたこのマニュアルを、あなたが本当に惚れた「いい女」との未来を  
想像しながら、じっくりと読んでください。

それでは、始めますね。

## ◆目次

はじめに.....	7
<b>序章: 男達の逸話</b> .....	<b>10</b>
・ 北風と太陽の話.....	11
・ 北風のような男.....	14
・ 太陽のような男.....	16
・ 北風と太陽の両方を持ち備えた男.....	18
<b>第1章: 「いい女」の神話</b> .....	<b>24</b>
・ 繰り返されるストーリー.....	25
・ 「いい女」の正体.....	27
・ 新しい「神話」.....	38
<b>第2章: 2人の女</b> .....	<b>45</b>
・ 2人の女.....	46
・ 2匹の哺乳類.....	55

### **第3章:「いい女」専用戦略** 58

---

- ・ 蟻と蟻地獄.....59
- ・ 戦略&戦術.....61
- ・ 不要物.....63
- ・ ステータスリカバリー.....66
- ・ 2つの戦略.....73

### **第4章:北風と太陽** 83

---

- ・ 2つの戦術.....84
- ・ インパルスゾーン.....99
- ・ 2本の導火線.....107

### **第5章:「いい女」専用会話テンプレート** 110

---

- ・ 究極の会話マスター術.....111
- ・ エモーショナルテンプレート.....113
- ・ ロジカルテンプレート.....174
- ・ 最強テンプレート.....233

<b>第6章:メンタルマッスル</b>	<b>236</b>
・ 「いい女」の捜し物.....	237
・ 9週間集中トレーニング.....	242
・ 9つのメンタルマッスル.....	246
・ 9つのインパルス.....	285
<b>第7章:最後の教え</b>	<b>297</b>
・ 「いい女」が涙を零すストーリー.....	299
おわりに.....	307

ここまでが、序章と目次になります。

阿部 桜怜・黒羽根 雄大